

## 平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 共和電業

コード番号 6853 URL <http://www.kyowa-ei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 星 淑夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 田中義一

TEL 042-489-7215

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	9,386	△0.9	618	△8.0	609	△5.3	318	63.8
23年12月期第3四半期	9,474	△1.6	672	6.1	642	8.1	194	45.7

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 353百万円 (72.1%) 23年12月期第3四半期 205百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	12.78	—
23年12月期第3四半期	7.75	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	17,012	8,740	51.4	349.53
23年12月期	17,489	8,528	48.8	344.22

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 8,740百万円 23年12月期 8,528百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	—	—	8.00	8.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	7.3	1,100	18.8	1,050	17.9	550	41.6	22.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	25,758,800 株	23年12月期	25,758,800 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	753,047 株	23年12月期	982,626 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	24,888,291 株	23年12月期3Q	25,070,229 株

当社は株式給付信託を導入しており、当該信託に株式給付信託口が所有する株式については、四半期連結財務諸表において自己株式として会計処理しているため、平成24年12月3Q「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」には、当該株式給付信託が所有する当社株式の数(それぞれ710,000株、828,500株)を含めて算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2.	サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3.	四半期連結財務諸表 .....	4
	(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間 .....	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間 .....	7
	(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
	(4) セグメント情報 .....	8
	(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4.	補足情報 .....	9
	(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州における債務危機の回避や復興需要への期待などにより、景気回復の兆しが見られたものの、欧州債務問題や円高の長期化、中国をはじめとするアジア経済の減速など、景気全体の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

計測機器業界におきましては、製造業における生産の回復は進んだものの、企業の設備投資に対する慎重な姿勢が続き、依然として厳しい状況が続いております。

このような事業環境のなか、当企業グループは、市場のグローバル化やグループ全体の全社最適化と効率的な業務推進による「低コスト体制の確立」に向けて、収益体質の改善をはかる各種施策に引き続き取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における受注高は、企業の設備投資の一部回復などにより、10,195百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ8.0%増加したものの、売上高は9,386百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ0.9%の減収となりました。

収益につきましては、売上高が減収となったことにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は618百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ8.0%、経常利益も609百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ5.3%、それぞれ減益となりました。四半期純利益につきましては、前第3四半期連結累計期間に比べ特別損失の計上額が少額であったことから、318百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ63.8%の増益となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

#### ①計測機器

センサ及び測定器等の製品販売につきましては、設備投資の回復は一部にみられるものの、全般的に企業の設備投資に慎重な姿勢が続いており、売上高は7,784百万円と、前第3四半期連結累計期間に比べ0.9%と若干の増収となりました。

修理・保守業務につきましては、保守・点検業務が減少し、売上高は601百万円と、前第3四半期連結累計期間に比べ5.2%の減収となりました。

以上の結果、計測機器セグメントにつきましては、売上高は8,385百万円と、前第3四半期連結累計期間に比べ0.4%の増収となりました。また、セグメント利益(売上総利益)は3,217百万円と、前第3四半期連結累計期間に比べ0.9%の増益となりました。

#### ②コンサルティング

コンサルティングにつきましては、ダム安全性を計測するセンサの設置等のダム関連分野が堅調に推移したものの、都市土木関連分野が低調であったことから、売上高は1,000百万円と、前第3四半期連結累計期間に比べ10.8%の減収となりました。また、セグメント利益(売上総利益)は284百万円と、前第3四半期連結累計期間に比べ17.3%の減益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、17,012百万円と、前連結会計年度末に比べ477百万円の減少となりました。

流動資産につきましては、11,086百万円と、前連結会計年度末に比べ261百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が270百万円減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、5,925百万円と、前連結会計年度末に比べ216百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産が142百万円減少したことによるものであります。

#### (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、8,272百万円と、前連結会計年度末に比べ689百万円の減少となりました。

流動負債につきましては、4,078百万円と、前連結会計年度末に比べ316百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が333百万円減少したことによるものであります。固定負債につきましては、4,193百万円と、前連結会計年度末に比べ372百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金387百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は8,740百万円と、前連結会計年度末に比べ211百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金が119百万円、その他有価証券評価差額金が36百万円それぞれ増加した一方で、自己株式が59百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、中国をはじめとするアジア経済の減速、欧州における債務問題、円高の長期化等、経済環境は依然として厳しく業績の下振れが懸念されますが、受注は、回復傾向にあることから業績予想は変更せず、所期の業績予想の達成に向け取り組んでまいります。なお、今後業績予想に変更が生じた場合、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,610,026	3,432,488
受取手形及び売掛金	4,541,785	4,271,141
商品及び製品	850,539	894,902
仕掛品	776,279	784,113
未成工事支出金	49,503	59,014
原材料及び貯蔵品	1,226,220	1,226,757
その他	297,272	420,837
貸倒引当金	△3,619	△2,522
流動資産合計	11,348,009	11,086,733
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,664,227	2,537,137
その他(純額)	1,350,339	1,334,618
有形固定資産合計	4,014,567	3,871,755
無形固定資産		
	109,726	98,909
投資その他の資産		
その他	2,023,514	1,960,981
貸倒引当金	△5,904	△5,862
投資その他の資産合計	2,017,609	1,955,119
固定資産合計	6,141,903	5,925,784
資産合計	17,489,912	17,012,517
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,379,052	1,045,602
短期借入金	980,000	950,000
未払法人税等	276,986	175,143
賞与引当金	156,056	502,946
役員賞与引当金	3,100	22,495
その他	1,600,433	1,382,557
流動負債合計	4,395,628	4,078,745
固定負債		
長期借入金	1,974,310	1,586,563
退職給付引当金	2,427,324	2,450,071
役員退職慰労引当金	123,885	120,791
資産除去債務	11,459	11,630
その他	28,949	24,530
固定負債合計	4,565,929	4,193,588
負債合計	8,961,558	8,272,333

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,309,440	1,309,440
資本剰余金	1,347,263	1,344,839
利益剰余金	6,073,144	6,193,035
自己株式	△254,429	△195,309
株主資本合計	8,475,419	8,652,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,097	89,113
為替換算調整勘定	△161	△935
その他の包括利益累計額合計	52,935	88,178
純資産合計	8,528,354	8,740,184
負債純資産合計	17,489,912	17,012,517

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	9,474,616	9,386,126
売上原価	5,940,639	5,884,534
売上総利益	3,533,976	3,501,592
販売費及び一般管理費	2,861,882	2,883,006
営業利益	672,094	618,585
営業外収益		
受取利息	1,700	3,275
受取配当金	18,844	20,164
保険配当金	13,364	13,115
その他	20,045	14,358
営業外収益合計	53,955	50,913
営業外費用		
支払利息	50,676	42,430
その他	32,581	18,064
営業外費用合計	83,258	60,494
経常利益	642,791	609,004
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3,881
特別利益合計	—	3,881
特別損失		
投資有価証券評価損	4,166	26,368
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,836	—
退職給付費用	176,707	—
固定資産除却損	—	5,251
特別損失合計	189,710	31,620
税金等調整前四半期純利益	453,080	581,266
法人税、住民税及び事業税	297,902	349,192
法人税等調整額	△39,033	△86,027
法人税等合計	258,868	263,165
少数株主損益調整前四半期純利益	194,212	318,100
四半期純利益	194,212	318,100



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	194,212	318,100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,077	36,016
為替換算調整勘定	△923	△773
その他の包括利益合計	11,154	35,242
四半期包括利益	205,366	353,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,366	353,343

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I. 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,352,498	1,122,117	9,474,616	—	9,474,616
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,352,498	1,122,117	9,474,616	—	9,474,616
セグメント利益	3,189,820	344,156	3,533,976	—	3,533,976

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

II. 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,385,501	1,000,625	9,386,126	—	9,386,126
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,385,501	1,000,625	9,386,126	—	9,386,126
セグメント利益	3,217,125	284,466	3,501,592	—	3,501,592

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 生産、受注及び販売の状況

###### ① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同期比(%)
計測機器	9,929,093	106.7

- (注) 1 金額は標準販売価格によっております。  
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

###### ② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注状況は、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
計測機器	9,190,430	108.9	2,493,841	119.3
コンサルティング	1,004,601	99.9	228,290	111.9
合計	10,195,031	108.0	2,722,131	118.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

###### ③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前年同期比(%)
計測機器	8,385,501	100.4
コンサルティング	1,000,625	89.2
合計	9,386,126	99.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。